

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
同総会議決権行使株主確定日	3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 ☎0120-232-711(通話料無料) 郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場金融商品 取引所	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード9014)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="https://www.shinkeisei.co.jp/">https://www.shinkeisei.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

お知らせ

●ご注意

- 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記三菱UFJ信託銀行連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

●配当金計算書について

同封いたしております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき作成する「支払通知書」を兼ねております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

なお、配当金を証券口座でお受け取り(株式数比例配分方式)の株主様は、お取引のある証券会社へご確認ください。

株主・投資家の皆さまへ



Shin-Keisei Report

第101期 報告書 2018年4月1日～2019年3月31日



Contents

- 株主の皆さまへ／財務ハイライト ..... 1
- 中期経営計画 ..... 3
- 事業の概況 ..... 5
- TOPICS ..... 7
- 連結財務諸表 ..... 8
- 会社の概要／IRサイトのご案内 ..... 9
- インフォメーション ..... 10
- 株主メモ ..... 裏表紙

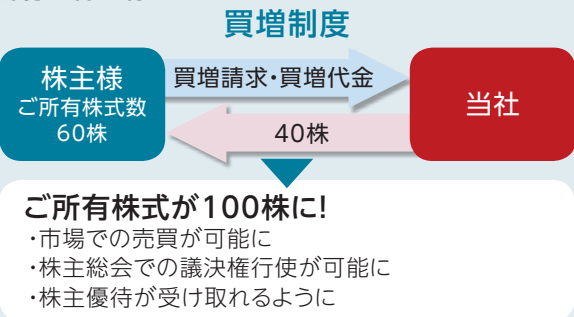
単元未満株式(1～99株)をご所有の株主様へ

当社株式は、証券市場での売買、株主総会における議決権行使の権利および株主優待を受け取る権利が**100株単位**となっております。当社では単元未満株式をご所有の株主様に対し、単元未満株式を単元株式(100株)までお買い求めいただける「単元未満株式買増制度」を採用しておりますので、ぜひご確認ください。

また、単元未満株式を売却できる「単元未満株式買取制度」もございますので、併せてご確認ください。

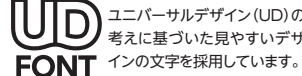
この制度をご利用になる場合は、原則お取引の証券会社にお問い合わせください。特別口座に記録された単元未満株式については、下記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。

**特別口座に記録されている株主様のお問い合わせ先**  
三菱UFJ信託銀行 本支店 または三菱UFJ信託銀行 証券代行部



☎0120-232-711 (通話料無料)

携帯ホームページへ  
簡単アクセス



# 純利益は26億8千万円を計上

## ■当期の業績について

株主の皆さまにおかれましては、日頃より、新京成グループに対しましてご愛顧を賜り、厚く御礼を申し上げます。

第101期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の事業の概況をまとめ、「Shin-Keisei Report」としてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用環境や所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調にありましたが、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動、また相次いだ自然災害などの影響で先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループでは安全管理体制の更なる充実を根幹とし、引き続き全事業において積極的な営業活動を展開するとともに、経営基盤の強化および業務の効率化に努めました。

その結果、全事業営業収益は214億4,592万円、前期比1.7%(3億8,053万円)の減収となり、全事業営業利益は33億6,416万円、前期比3.4%(1億1,703万円)の減益、経常利益は前期比0.9%減の37億7,149万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比0.4%減の26億8,061万円となりました。

また、配当につきましては、経営基盤の強化安定を図るとともに、安全輸送の確保やお客さまサービス向上等の設備投資および将来にわたる企業体質強化のための原資となる内部留保資金の確保等を勘案しながら、株主の皆さまに安定的かつ継続的に利益還元していくことを基本方針としております。この基本方針に基づき、直近の業績動向等を踏まえ、当期の期末配当金を1株につき17円50銭(中間配当金17円50銭を含めて年35円)といたしました。

## ■今後の取り組みについて

今後の当社グループを取り巻く事業環境は、中長期的には沿線の少子高齢化が一段とすすみ、厳しい状況が予想されます。

このような状況に対応していくため、当社グループでは、「諸施策の結実による経営目標の達成」をテーマに掲げ、

各部門・グループ各社の連携、諸施策の結実により強い新京成・選ばれる新京成への進化を達成させるため、長期経営計画最終ステップとなる中期経営計画「S4計画」(2019年度から2021年度)を着実に実行し、沿線地域と企業のブランド力向上を目指してまいります。

2019年6月

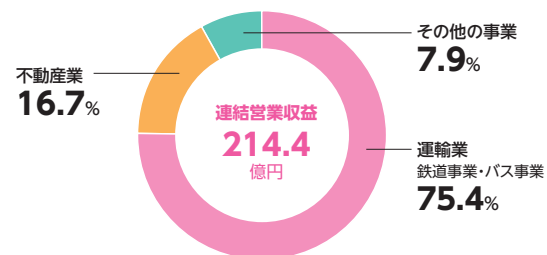
代表取締役社長

眞下 幸人



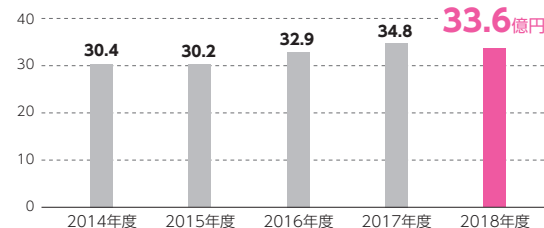
## 財務ハイライト

セグメント別営業収益構成比(2018年度)

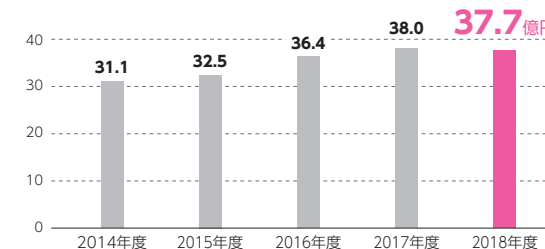


\*構成比率は、外部顧客に対する売上高に基づき算出しています。

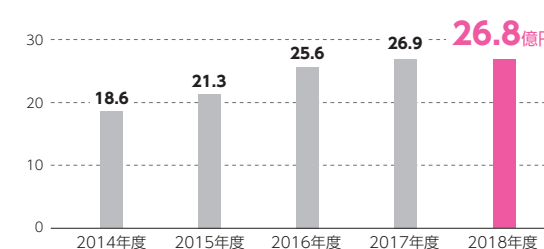
連結営業利益の推移(億円)



連結経常利益の推移(億円)



親会社株主に帰属する当期純利益の推移(億円)





当社グループでは2010年度に長期経営計画をスタートし、その第3ステップとなる2016年度～2018年度の中期経営計画（S3計画）では、ふなっしーとのコラボレーション企画のほか、新松戸駅・松戸駅～羽田空港間の高速乗合バスの運行開始、「新京成タウン八千代緑が丘」の宅地分譲や習志野市津田沼一丁目の複合賃貸ビル取得、コンビニ店舗の拡充など、増収施策および収益源の確保

に積極的に取り組んだ結果、S3計画策定当初に掲げた営業収益・営業利益の目標を達成することが出来ました。長期経営計画の最終ステップとなるS4計画のテーマは「諸施策の結実による経営目標の達成」としています。各部門・グループ各社の連携、諸施策の結実により強い新京成・選ばれる新京成への進化を達成させるとともに、次の長期経営計画に向けての布石の期間といたします。

基本戦略

1 社会・公共インフラとしての責務の遂行

自然災害対策をはじめとする安全・安心への恒久対策、ホームドア等さらなるバリアフリーの充実

2 鎌ヶ谷市内高架化の完成と高架下周辺の整備

2019年度上下線高架化と高架下および周辺の有効活用

3 基幹事業を柱とする街づくりと新たな事業の推進

基幹事業である鉄道・不動産およびグループ会社事業の強化促進と、周辺事業の拡大

4 次世代につながる強い企業体質の構築

将来の人口減や大規模投資を見据え、効率化・業務体制強化・企業価値向上等の一層の追求  
（働き方改革、人材力・内部統制・コンプライアンス・財務体質強化等）

セグメント別重点施策

運輸業

- 安全管理体制の維持、向上
- 連続立体交差事業（鎌ヶ谷大仏駅～くぬぎ山駅間）高架化の完成
- 信号保安設備の保安度向上（ATS 装置の更新の完了）
- 自然災害への対応（駅耐震補強、土留め擁壁補強の推進 等）
- バリアフリー化設備等整備事業への対応（多機能トイレ、ホーム内方線設置 等）
- 持続的な利益確保に向けた増収施策および効率化施策の実施
- 人材力の活用と働き方改革への対応
- サービス品質の向上（駅施設の改良・美化、サービススキル・品質向上に係る取り組み 等）
- バス事業における既存路線の見直しや新規路線展開による収益力の強化

不動産業

- 新規賃貸物件の開発による収益源の確保
- 新津田沼地区開発計画の策定
- 保有資産の有効活用（八千代市吉橋土地、連立高架下 等）

その他の事業

- コンビニ事業における収益性の強化と店舗の拡充

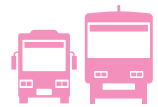
数値計画（2021年度の到達目標（連結））

業績目標

	2021年度計画
営業収益	223億円以上
営業利益	33億円以上
親会社株主に帰属する当期純利益	25億円以上

セグメント別業績目標（営業利益）

	2021年度計画
運輸業	15億円以上
不動産業	16億円以上
その他の事業	1億円以上



## 運輸業

鉄道事業では、安全輸送確保の取り組みとして、デジタルATS工事をすすめるとともに、五香駅および新津田沼駅等の駅舎耐震補強工事、軌道整備工事などを実施いたしました。お客さまサービス向上策につきましては、新造車両1編成を導入したほか、駅トイレの洋式化工事、駅照明のLED化工事、自動券売機およびのりこし精算機の更新等を実施いたしました。また、列車の走行位置等を確認することができる「新京成線アプリ」を導入いたしました。

環境負荷の低減に向けた取り組みにつきましては、8800形車両1編成でVVVFインバータ装置の更新および車内照明のLED化を実施いたしました。

鎌ヶ谷市内の連続立体交差事業につきましては、2017年度に実施した下り線高架切替えに続き、2019年度中の上り線高架切替えを目指して工事をすすめてまいります。

営業面につきましては、「新京成音楽フェスティバル」を初めて開催したほか、お笑い寄席、沿線健康ハイキング、果物狩りなどのイベントの実施、千葉ロッテマリーンズや千葉ジェッツ



新造したN858編成

ふなばし等のラッピング電車の運行、「新京成線発 成田開運きっぷ」などの企画乗車券や行楽施設の前売り券の販売など、旅客誘致と増収に努めました。

バス事業では、一般乗合輸送において、環境や高齢者などに配慮した車両を17両導入したほか、高速乗合バス車両を2両導入いたしました。船橋新京成バス株式会社では、訪日外国人のお客さまに安心してご利用いただくことを目的としてバス停のナンバリングを実施いたしました。また、上屋更新工事やベンチ設置工事を実施するとともに、津田沼線においてダイヤ改正や路線の延長および停留所の新設、新たな深夜バスの運行を行うなど、利便性の向上を図りました。松戸新京成バス株式会社では、新京成グループで初となる高速乗合バス(新松戸駅・松戸駅～羽田空港間)の運行を2018年9月より開始したほか、旅客需要に対応するため松飛台線お

よび三矢小台線のダイヤ改正を実施するなど、利便性の向上を図りました。



羽田空港行の高速バス

以上の結果、営業収益は161億9,337万円、前期比0.4%(6,902万円)の増収となりましたものの、営業利益は15億7,133万円、前期比6.6%(1億1,066万円)の減益となりました。



## 不動産業

不動産分譲業では、「新京成タウン八千代緑が丘」最終期14区画を販売いたしましたほか、八千代市の土地を売却いたしました。

不動産賃貸業では、2019年2月に船橋市習志野4丁目で新規賃貸施設が稼働したほか、空室へのテナント誘致を積極的に行い物件稼働率の維持向上に努めました。

以上の結果、分譲土地の売却額の減少もあり、営業収益は36億6,691万円、前期比11.1%(4億5,823万円)の減収と

なりましたものの、営業利益は16億8,351万円、前期比0.4%(705万円)の増益となりました。



北習志野駅ビル(エキタきたなら)



## その他の事業

コンビニ業では、2018年6月に五香店を移転拡張し、2019年3月には八柱北口店を拡張して、更なる利便性と収益力の向上を図りました。このほか、「オープン型宅配便ロッカー」の設置をすすめました。

以上の結果、営業収益は16億9,541万円、前期比3.5%(6,156万円)の減収となり、営業利益は8,143万円、前期比13.8%(1,299万円)の減益となりました。



拡張したセブン-イレブン新京成ST八柱北口店



新形式車両導入決定

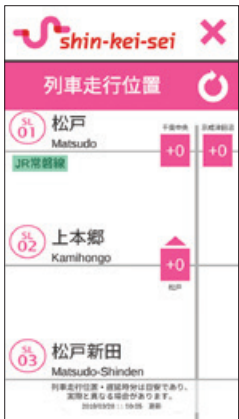
新形式車両「80000形」を2019年冬に導入いたします。今回は「～受け継ぐ伝統と新たな価値の創造～」をコンセプトに、新京成電鉄がこれまでに積極的に採用し続けた先進的な技術を核とし、更なる安全性、快適性、およびバリアフリー機能の向上につながる設備や機器を導入しています。

外観デザインは質実さ、実用本位を基本としつつ、やわらかさを醸し出すため、丸みを帯びた形状にしました。車内には各車両に3台ずつ防犯カメラを設置し安全性の向上を図ったほか、車いすスペースやフリースペースを設け、プラズマクラスターイオン発生装置を搭載するなど、快適性の向上を図りました。



新京成線アプリ配信開始

2019年3月より新京成線アプリの配信を開始いたしました。このアプリでは、列車の運行情報や走行位置、各駅の時刻表や構内図などを確認することができます。ぜひダウンロードしてご利用ください。



新型のりこし精算機が登場

2019年2月より、一部の駅で新型のりこし精算機が登場いたしました。訪日外国人の増加等を受けて、日本語のほかに英語、中国語(簡体・繁体)、韓国語、フランス語、スペイン語の合計7言語対応といたしました。



連結貸借対照表の要旨

(単位:千円)

科 目	第101期 (2019年3月31日現在)	第100期 (2018年3月31日現在)
資 産 の 部		
流 動 資 産	10,814,616	11,060,606
固 定 資 産	87,128,130	81,193,723
有 形 固 定 資 産	75,033,913	70,742,245
無 形 固 定 資 産	735,916	636,160
投資その他の資産	11,358,300	9,815,318
資 産 合 計	97,942,747	92,254,330
負 債 の 部		
流 動 負 債	42,690,198	39,527,011
固 定 負 債	11,973,577	12,678,292
負 債 合 計	54,663,775	52,205,304

純 資 産 の 部		
株 主 資 本	38,258,118	35,989,688
その他の包括利益累計額	5,020,853	4,059,337
純 資 産 合 計	43,278,971	40,049,025

負 債 純 資 産 合 計	97,942,747	92,254,330
---------------	------------	------------

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 有形固定資産の減価償却累計額 67,380,662千円 66,947,407千円  
3. 1株当たり純資産額 3,942円27銭 3,647円98銭

※「[「税効果会計に係る会計基準」の一部改正](企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結貸借対照表については、当該会計基準等を選りて適用した後の指標等となっております。

連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	第101期 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)	第100期 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)
営 業 収 益	21,445,925	21,826,461
営 業 費	18,081,756	18,345,256
営 業 利 益	3,364,169	3,481,204
営 業 外 収 益	534,665	467,215
営 業 外 費 用	127,342	141,952
経 常 利 益	3,771,492	3,806,467
特 別 利 益	164,340	102,366
特 別 損 失	166,650	102,099
税金等調整前当期純利益	3,769,182	3,806,734
法人税、住民税及び事業税	1,114,555	1,110,507
法 人 税 等 調 整 額	△25,987	3,659
当 期 純 利 益	2,680,615	2,692,568
親会社株主に帰属する当期純利益	2,680,615	2,692,568

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 1株当たり当期純利益 244円17銭 245円25銭

※2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:千円)

科 目	第101期 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)	第100期 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,276,112	6,630,660
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,612,453	△4,355,443
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,549,565	△902,365
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△885,906	1,372,852
現金及び現金同等物の期首残高	7,335,189	5,962,337
現金及び現金同等物の期末残高	6,449,283	7,335,189

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要

会社概況 (2019年3月31日現在)

新京成電鉄株式会社

設立 1946年10月23日  
本社 〒273-0192  
千葉県鎌ヶ谷市くぬぎ山四丁目1番12号  
電話 047-389-1111【総務人事部】  
https://www.shinkeisei.co.jp/  
主な事業内容 鉄道による一般運輸業  
土地建物の売買、賃貸業

株式の状況 (2019年3月31日現在)

資本金	5,935,940,378円
発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	11,023,228株
株主数	3,337名

役員 (2019年6月26日現在)

代表取締役社長	眞下 幸人
常務取締役	田口 和己
常務取締役	長見 真治
取締役役	吉川 邦彦
取締役役	河合 義一
取締役役	多田 聡一
取締役役	相原 栄
取締役(社外)	三枝 紀生
取締役(社外)	小林 敏也
取締役(社外)	野村 徹
取締役(社外)	網谷 多加子
常勤監査役	柳田 信夫
常勤監査役(社外)	山門 浩一
監査役(社外)	天野 貴夫
監査役(社外)	金子 庄吉

IRサイトのご案内

株主・投資家情報は当社ホームページでもご覧いただけます。

ホームページアドレス  
https://www.shinkeisei.co.jp/

The image shows two screenshots of the Shinkeisei website. The top screenshot shows the homepage with a red circle around the 'IR/Investor Information' icon in the top navigation bar. A red arrow points from this icon to the bottom screenshot, which shows the 'IR/Investor Information' page. The bottom screenshot shows a 'Top Message' section with a photo of a man and several icons for different types of information.

インフォメーション

株主優待制度のご案内

優待の種類

1 株主優待パス(定期券式)

- 1.電車・自動車共通全線パス
- 有効期間中何度でもご乗車いただけます。
  - 記名ご本人様以外の方もご利用いただけます。(1枚でお一人様有効です)
  - 新京成電鉄電車全線と船橋新京成バス・松戸新京成バスの各路線(高速バス・深夜急行バス・コミュニティバス等を除く)でご利用いただけます。
  - 深夜バスをご利用の際には割増し分の運賃をお支払いいただきます。

2.電車全線パス

- 有効期間中何度でもご乗車いただけます。
- 記名ご本人様以外の方もご利用いただけます。(1枚でお一人様有効です)
- 新京成電鉄電車全線でご利用いただけます。
- バスのご乗車はできません。

2 株主優待乗車証(回数券式)

- 有効期間中新京成電鉄の電車に1枚でお一人様1回(片道)ご乗車いただけます。
- 新京成電鉄電車全線でご利用いただけます。
- バスのご乗車はできません。

発行基準

ご所有株式数	優待乗車証の種類	有効区間	発行枚数
100株以上200株未満	回数券式 (1枚1乗車有効)	電車全線	2枚
200株以上1,000株未満	//	//	5枚
1,000株以上2,000株未満	//	//	15枚
2,000株以上3,000株未満	//	//	30枚
3,000株以上4,200株未満	//	//	45枚
4,200株以上7,800株未満	定期券式	//	1枚
7,800株以上	//	電車全線 バス全線*	1枚

※高速バス・深夜急行バス・コミュニティバス等のご利用いただけません。  
深夜バスをご利用の際は割増し分の運賃をお支払いいただきます。

発行基準日、発行日および有効期間

対象	発送時期	有効期間
3月31日現在の株主様	6月中旬	7月1日～12月31日
9月30日現在の株主様	12月中旬	1月1日～6月30日

IRカレンダー

